

目 次

はしがき
略語一覧
共通地図

序 章 地政学の誕生と展開	宮脇 昇	1
第1節 地政学の誕生と世界大戦		1
第2節 冷戦期以降の地政学的思考		6
第3節 資源地政学		9

第 I 部 資源輸送の壁はなぜ現れるか？

第 1 章 資源地政学と接続性・連結性	宮脇 昇	14
——体制と民族の観点から		
第1節 資源をめぐる地政学		14
第2節 内陸国の接続性		18
第3節 政治体制と接続性		20
第4節 民族比率と接続性		23
第5節 資源生産国・通過国・消費国の関係		24

第 2 章 資源地戦略とサプライ・チェーン・ネットワーク		
——ユーラシア大陸での資源獲得をめぐる地戦略的相互作用との関連で		
.....	山本 武彦	28
第1節 強まる資源地政学と資源地経学のリンケージ		28
第2節 日米経済戦争から米中経済戦争へ：強まるユーラシアへの 地経学パワーの投射		31
第3節 国家の大戦略と深く関わる地戦略論		33

第4節	ユーラシアを覆うサプライ・チェーン・ネットワークの複 合化と接続性の力学	36
第5節	資源地戦略の躍動と権力政治の展開	41
第6節	エネルギー資源をめぐる競争と共存	44
第7節	結 び	47

第3章 北極海航路と資源通過 玉井 雅隆 52

— 民族問題と資源輸送

第1節	資源通過とマイノリティ	53
第2節	北極海航路と国際関係	54
第3節	北極海航路における「資源」	59
第4節	民族問題と資源通過	60
第5節	今後の展望	63

第4章 国家戦略と水資源 玉井 良尚 66

— 19世紀アメリカにおける河川の軍事資源化

第1節	「水」への国家の呪縛	66
第2節	水紛争における国家のパワー	68
第3節	アメリカの「水」に対する地政学的アプローチ	71
第4節	国家の「水」への呪縛の要因とは何か	77

第II部 民主主義は資源貿易を拡大するか？

第5章 中国モデルの「エネルギー民主主義」 — 中央アジアからの発信 平川 幸子 84

第1節	中国のエネルギー政策の変遷	84
第2節	中央アジアへの視線の変化	89
第3節	BRI への収斂	93
第4節	中国モデルの「エネルギー民主主義」とは何か	95

第 6 章	シー・パワーのアメリカのユーラシア大陸	
	資源戦略	上久保誠人 101
第 1 節	東西冷戦終結後の新しい石油秩序の形成	101
第 2 節	シェール革命によるアメリカが構築してきた国際社会体制 の変化	106
第 3 節	アメリカ・ファーストと新しい国際関係	109
第 4 節	アメリカが取り組む、様々な国との「距離感」の再構築	114

第 III 部 民族問題は資源を呪うか？

第 7 章	資源地政学から見た中央アジアと アフガニスタン	稲垣 文昭 120
	—民族的紐帯がもたらす接続性と混乱	
第 1 節	19世紀グレート・ゲームの呪い	120
第 2 節	中央アジアの化石燃料輸出戦略と南アジア	124
第 3 節	アフガニスタン安定化のための資源	126
第 4 節	資源から見たアフガニスタンと中央アジア	129
第 8 章	ラテンアメリカにおける資源通過と紛争 —ボリビアの天然ガス輸出計画と社会紛争	浦部 浩之 137
第 1 節	ラテンアメリカにおける資源地政学の歴史的位相	138
第 2 節	ボリビアと天然資源	143
第 3 節	ボリビアにおける天然ガス開発とラテンアメリカのエネル ギー事情	146
第 4 節	資源は誰のものか？	150

終章	資源地政学の今後	稲垣 文昭	155
第1節	地政学とエネルギー安全保障		155
第2節	各章の議論から見る資源地政学の特徴		159
第3節	資源とは何か：資源地政学の今後		163
あとがき			